



<令和2年度 中中だより>

磨心・踏心

令和2年 5月 7日

加美町立中新田中学校

TEL 0229-63-2278

FAX 0229-63-2279

文責 教頭 築田 智志

【教育目標】

○自ら学び取る力の育成(自立)

○豊かな連帯感の育成(共生)

○たくましい心身の育成(挑戦)

令和2年度がスタートしました！！

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、3月上旬から臨時休校措置をとって参りましたが、4月8日(水)の午前中に始業式を行い、新しい学級・担任の発表とともに新年度を始めました。午後には入学式があり、保護者の皆様の御出席のもと、新入生118名が中中生としての第一歩を踏み出しました。始業式・入学式で校長が式辞として話した内容を紹介します。

(前略)新型コロナウイルスには、三つの顔があります。

一つ目の顔は、病気です。病気そのものです。これをどのようにすれば予防できるでしょうか。言うまでもなく、手洗い、咳エチケット、人混みを避けるといったようなことですね。日本人は清潔を好む国民であると言われていました。世界一、清潔な国であると言われていました。手前味噌ではありますが、中新田中学校生徒も清潔な中学生たちです。服装や立居振舞い、掃除や片づけをきちんとできること、給食当番のマスク着用などから、そう言えると私は思っています。これをさらに進めていきますから、皆さんも宜しく願います。また、日本人はマナーやエチケットなどの意識が高い国民であることは世界中の国が認めています。中新田中学校生徒の学校生活における態度、街中での様子を見かけると、マナーやエチケットもおおむね立派だと私は思っています。これをさらに高めていきます。このことによって感染を予防することができるのです。そしてこの良い習慣は、生涯にわたっての財産となります。皆さんが心身ともに健康で生活していくための基礎が、この中学生時代ががちりと出来上がるのです。これまではいい加減なところもあったかもしれません。しかし、これを機会として、より良い習慣を身に付けるのです。ピンチはチャンスだといいます。チャンスはピンチの顔をしてやってきます。



二つ目の顔は、「不安や恐れ」です。不安や恐れを感じることは、実は必要なことでもあります。なぜなら、身の危険が迫っても、不安や恐れを感じないようでは、人間は生き延びていくことができません。ですからこれを感じるのは自然なことであり、必要なことです。しかし、不安や恐れが強すぎると、私たちは心身の健康を損ねたり、冷静な判断ができなくなったりします。また、愚痴や不平不満ばかりを口にしたり、誰かに八つ当たりをしたくなったり、人に対して冷たい態度をとってしまったりすることもあるかもしれません。それではどうしたらよいのでしょうか。不安や恐れはあってもよい。しかし、それにとらわれないようにするためには、どうしたらよいのでしょうか。これは人それぞれですので、予防を徹底しつつ、自分に合った方法で工夫して、不安や恐れを手放してください。

新型コロナウイルスの三つ目の顔は、「差別や偏見」です。感染した人、疑いのある人に対する差別や偏見。これが少しだけ広がっているように私には感じられます。これについては、また別の機会に改めて伝えます。ただ、一つだけ伝えんとするならば、今、こういった状況の中で、新入生の皆さんはどんな自分になりたいですか。誰かを差別したり偏見をもったりしたいのか、それとも、自分ができることで人のために何かをしてあげたいのか。どんな自分でありたいですか。どんな中学生になりたいですか。

今日の式辞では、チャンスはピンチの顔をしてやってくる。災い転じて福となす。新型コロナウイルス感染症予防によって、逞しく生きていく力をこの中学生時代に養うことができる。逞しく生き抜く力を培うことができるといったことを伝えました。そして、これは何も特別なことをするのではなく、私たちの日常を丁寧に生きることだと伝えたいつもりです。(後略)

新入生を代表して門間達哉くんが誓いの言葉を述べましたので紹介いたします。

(前略) これから中学校生活を送るにあたり、私の三つの目標を話したいと思います。

一つ目は、協力することです。困っている人がいたら助けたり、何かなやみがある人がいたら、話を聞いてあげたりしたいと思います。

二つ目は、努力することです。中学校で習う勉強、部活動、クラスや委員会の仕事、一つずつ手をぬかずに、しっかり努力していきたいと思っています。

三つ目は、学校の決まりや約束をしっかり守ることです。決まりや時間を守って、中新田中学校にふさわしい生徒になることを目指します。(中略)

みなさまからいただいた言葉を心にきざみ、私たちは校訓である、「自立」「共生」「挑戦」を胸に、中新田中学校の生徒として恥じない、立派な中学生になるために、精一杯頑張ることを誓います。

新入生代表 門間達哉



◎各種おたよりへのお名前及び写真の掲載について

2・3年生の保護者の方には、昨年度、「各種おたよりへのお名前及び写真の掲載」について書面にて承諾をとりました。今年度、承諾に関して昨年度と変更がある場合は担任へお申し出ください。

1年生の保護者の方には、入学時に生徒個人カードにて承諾をとっていますが、もし変更がある場合はお申し出ください。

◎成績票への順位記載について

2・3年生の保護者の方には、昨年度、成績票への順位記載について書面にて希望をとりました。今年度、記載に関して昨年度と変更がある場合は担任へお申し出ください。

1年生の保護者の方には、後日書面にて希望をとります。

【転入職員の紹介】

4月の人事異動により、下記職員が中新田中学校に赴任しました。どうぞよろしくお願ひいたします！

職名	氏名	前任校等
教頭	築田 智志	宮城県中新田高等学校
教諭	目々澤ゆかり	大崎市立三本木中学校
教諭	浅水 智也	宮城教育大学附属中学校
教諭	田邊 真由	新規採用
主幹兼事務長	一條 峻	美里町立小牛田小学校
講師	仁科 浩平	大崎市立古川第三小学校
講師	三浦 拓也	大崎市立田尻中学校
主事	首藤 有紀	加美町立賀美石小学校
非常勤講師	島田 郁	加美町立広原小学校
A L T	Tasha Arhart	加美町立中新田小学校

【中中だより「磨心・踏心」について】

今年度の中中だよりには「磨心(ましん)・踏心(とうしん)」とタイトルを付けました。本校の生徒が、素直な心や感謝の気持ちを大切に心を磨き、やるべき時は勇気を持って踏み出し、思う存分に自己の力を発揮してほしいと願ってタイトルにしました。生徒たちが、学習のみならず、部活動や委員会活動、学校行事など様々な活動場面で心を磨き、踏み出す勇気を持って取り組める環境づくりをするためにも、保護者の皆様と教職員と一緒に知恵を出し合って教育活動に取り組んで参りたいと思いますので御協力と御支援をお願いいたします。